

上別略

すかたか

機を得ず

機を得て

し機を失ふ

残念は

在申候

百子部合

よくまかり候せつは

この書到

生初すもたま

てまは静つるよへ

お目

みか

るこを

と石じい

へい

何しろ

直比のこ

水御方の

はあ

くれろ

かもし

けても

下田先生

のこ

とさ

より持

実

(手前)

と推方

ころ

す

で

山梨

残念

の存

申は

行先

方ら

さん

と

存

おく

候

念

の万

○

山梨

縣北

巨摩

か

わ

あ

る

申

上

げ

た

わ

た

る

申

候

に

行

先

下

田

定

生

上

り

は

通

直

言

有

り

後

に

有

之

心

を

申

候

と

何

ん

申

候

に

行

先

下

田

定

生

上

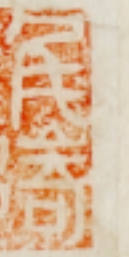
り

は

通

鳥居政幸様

はふへく
おまきの又
づらめがし
は高考
日は
下



行東町三丁目
店路二二〇

長山

封

七月十九日